

「風のマジム」(講談社文庫)

主演 伊藤沙莉 原作 原田マハ

風のマジム

沖縄の太陽と大地で育ったサトウキビで特別なラム酒をつくる
ひとりの夢があたりまえを変えてゆく、爽やかで愛おしい物語。

思ったら、
即、行動やさ。

BASED ON A TRUE STORY

監督 芳賀薫 脚本 黒川麻衣

エグゼクティブプロデューサー：笹岡三千雄 製作：オーレガルト 製作・配給：コギトワークス
共同配給：S・D・P 制作プロダクション：ポトフ 企画プロデューサー：関友彦 プロデューサー：佐藤幹也
majimu-eiga.com X: @majimu_eiga ©2025映画「風のマジム」

9.5(FRI.) | 9.12(FRI.)
沖縄先行 | 全国公開

風のまじむ

主演 伊藤沙莉
原作 原田マハ



南大東島の風に吹かれて育つ力強いサトウキビで特別なラム酒を作ろうと思いたち、いち社員から起業したある女性の実話に基づくストーリー。

STORY

伊波まじむ(28歳)は、
祖母と母との三人暮らし。

まじむという名前は祖母がつけてくれた。

沖縄では、心のことを「ちむ(肝)」と言う。

真の「ちむ」で、まじむ。

真心という意味が込められている。

そんな祖母と母はふたりで豆腐屋を営んでいる。

いつかは自分も店を継ぐのだからと

日々を流して生きているまじむには、

仕事帰りに祖母と通うバーがある。

そこである日、ラム酒の美味しさに衝撃を受ける。

折しも彼女が契約社員として勤める会社で

社内ベンチャーコンクールが開催され、

『南大東島のサトウキビでアグリコールラムを作る』

という企画で応募する。

まだ若いまじむは、自分が夢を抱くことで

周りの人々に様々な影響を及ぼすことになるとは

想像もしていない…。しかし、それはやがて、

家族、会社、島民を巻き込む

一大プロジェクトへと発展してゆく。

まじむは、動き始めた自分の人生に、

個性豊かな周りの人々の人生に、

ひたむきに向き合ってゆく。

累計14万部突破の人気小説、待望の映画化。

9.5(FRI.)
沖縄先行

9.12(FRI.)
全国公開